



塩分摂取量がわかる検査を追加しました

問い合わせ先
健康福祉課 健康長寿係
☎934-2243 FAX933-7512(代)

あなたは、1日にどれだけ塩分を摂っているか知っていますか？

塩分の摂りすぎが体に良くないことを、ご存じの方は多いと思いますが、自分が1日にどれだけ塩分を摂っているかを知っている方は、どれだけいるでしょうか。

そこで、今年度から宇美町集団健診では特定健診・健康診査に「1日塩分摂取量がわかる検査(=尿中ナトリウム検査)」を追加しました。

▶尿から塩分摂取量を推計することができます。

1日に摂った食塩量と、尿と一緒に排泄された食塩量はほぼ同じなので、尿検査により塩分摂取量を推計することができます。

▶健診を受けて塩分摂取量をチェックしましょう。

健診を受けて1日の塩分摂取量を知ることによって生活習慣を見直すことができます。

検査結果をご自身の健康づくりにお役立てください。

現在、宇美町集団健診の申込受付中です。

【健診期間】10月～令和3年2月(最終受付日:令和3年1月5日)

健診日により申込締切日が異なります。詳しくは健康福祉課へお問い合わせください。

食塩摂取量の平均値

	男性	女性
目標値	7.5g	6.5g
福岡県	11.7g	9.5g
全国	10.8g	9.2g

出典:平成28年国民健康・栄養調査(厚生労働省)
日本人の食事摂取基準(20年版)(厚生労働省)

福岡県は全国平均よりも高くなっています。
目標値よりもはるかに多く、塩分を摂っていることがわかります。

Eco いきいき リサイクル情報

不用品を有効に活用して、資源の節約とごみの減量に取り組みましょう!

問い合わせ先
環境農林課 環境衛生係
☎932-1111(代)
FAX 933-7512(代)

ゆずってください

- 三葉幼稚園女児スカート(120・130サイズ希望)

ゆずります

- 電気マッサージ器 シティパーチFAS-022(幅約70cm×奥行約101(170)cm×高さ約108(56)cm、重さ約43kg)※()内の数字は最大リクライニング・フットレスト水平時
 - 劇団四季パンフレット(2007年マンマ・ミーア、2006年アイダ各1冊、状態良)
 - 高校野球福岡大会パンフレット(2013～2019 7年分各1冊、新品のみ 記入・落書きなし)
- ※パンフレットをゆずってほしい方は、1冊ごとにお申し込みください。

申込みできる方 町内在住者

「ゆずってください」「ゆずります」掲載希望の方は、申込書に必要事項を記入のうえ、11月25日(水)までに環境農林課までお申し込みください。写真(画像データ)を提供いただければ、町ホームページに掲載します。申込書は、窓口で配布しているほか、町ホームページからもダウンロードできます。

なお、「ゆずります」の品の譲受けについては、申込者多数の場合は11月25日(水)締切り後に抽選を行い、11月30日(月)までに当選者に対してのみ電話で連絡します。

品物の詳しい情報が知りたい方は、環境農林課にお問い合わせください。

環境農林課 環境衛生係
☎932-1111(代) FAX933-7512(代)

個人搬入もできます

収集日を待たずに早く処分したい場合は、自分で施設に持ち込むことができます。※処理手数料は収集する場合と同じです。

▼搬入方法
・車にごみを積んで環境農林課で搬入許可証の交付を受けてください。
・搬入許可証を持ってリサイクルセンターへ搬入してください。

▼搬入時間
平日9時～12時 13時～16時

▼処理手数料
粗大ごみシール(500円/枚)が規定の枚数必要です。
○粗大ごみシールの目安
・大人が1人で運べる程度または一辺が1m未満のもの…1枚
・大人が2人で運べる程度または一辺が1m以上のもの…2枚

▼受付時間 平日8時30分～17時15分

▼申込先 お住まいの地域を担当する収集業者
(有)大場清掃 ☎933-4045
(有)三上清掃 ☎933-7886

お住まいの地域を担当している業者がごちからかわからない場合は環境農林課までお問い合わせください。

年末の粗大ごみ収集の申込は計画的に

12月は粗大ごみ収集の申込が集中し、収集に時間がかかることが考えられますので、年末に向けて早めの大掃除をお勧めします。

詳細は、町ホームページをご覧ください。

<https://www.town.umi.lg.jp/site/gomi-wakekata-dashikata/gomi-sodai.html>

宇美町 エコトーク

UMI MACHI ECO TALK

9月までは北極圏での地球温暖化の影響について書きましたが、もう一つ深刻な問題が9月下旬に発表されました。人工衛星による観測記録が始まった1979年以降の北極海氷の面積が、2012年に記録された339万km²に次いで今夏は374万km²となり、観測史上2番目に少なかったのです。

地球温暖化の影響は北に行くほど大きいとされていますが、国内でもやはり関東以北で大きいと伝えられています。この影響は私たちが住む宇美町の食卓にも確実におよびます。主食であるコメの収量の減少と品質の低下が懸念されています。品質については現在でも各地で確認され、2040年代には白く濁る割合が増え、1等米の減少で経済損失が大きくなる見込みだそうです。

リンゴも平均気温が上がると色付きが悪くなり、鮭・鱒は日本周辺の生息域が減少し、サンマは漁場が遠くなり、獲れても小ぶりであることが懸念されます。

今年は九州本土に上陸した台風がありましたが気温上昇により

規模は大きくなり、移動速度は遅くなっています。熊本県南部では水害が発生していましたが、台風の影響で関東以北でも大雨による水害が増えました。

北極圏での現況や関東以北での顕著な影響は、遠いところから起きていくことだと思いませんか？地球温暖化防止と聞くと、遠いところでの現象だと思われませんか？地球温暖化を一言替えて「地域温暖化」と考えてみませんか？これから50年・100年と生きていく人たちのことを思うと決して他人事ではないと思うのですが…

文責 地球温暖化防止推進員
竹吉 栄隆

環境農林課 環境衛生係
☎932-1111(代)
FAX 933-7512(代)